

少数台数のリコール届出の公表について (令和4年11月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和4年11月は12件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みのものについては、こちらへの記載はしておりません。

1. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月1日	外 3505	車名：メルセデス・ベンツ 型式：4AA-213061 通称名：メルセデスAMG E5 3 4MATIC+	92	令和4年4月2日～ 令和4年8月8日
不具合の部位等	トランスミッションの電気配線において、配索設計が不適切なためコネクタ配線のシール部に強い力がかかり、シール部を変形させているものがある。そのため、シール性能が保てずコネクタに雨水等が浸入することで短絡が発生し、駐車中にバッテリー上がりが発生することがある。最悪の場合、短絡により発熱することで、周囲の部品を溶損させて火災に至るおそれがある。			

2. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月1日	外 3506	車名：メルセデス・ベンツ 型式：5LA-253353 通称名：GLC350e 4MATIC クーペ	83	令和2年1月27日～ 令和3年12月23日
不具合の部位等	トランスミッションの配線において、配索指示が不適切なため、配線が前輪のプロペラシャフトと干渉して被覆が摩滅し、短絡や断線が発生することがある。そのため、トランスミッションに関する警告灯が点灯し、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。			

3. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月1日	5225	車名：コマツ 型式：YDN-WA139 通称名：WA80-8	9	平成31年3月15日～ 平成31年3月27日
不具合の部位等	ショベル・ローダにおいて、誤った熱処理指示に基づき製作されたアクスルを組み付けたものがある。そのためそのまま使用を続けると、アクスル軸を固定しているボルトが緩み、作動油が漏れ、最悪の場合、アクスル軸が抜け出して走行不能に至るおそれがある。			

4. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月10日	5229	車名：トヨタ 型式：CBA-ACU35W 通称名：ハリアー	21	平成13年7月19日～ 平成21年6月3日
不具合の部位等	<p>交換修理用のフォースリミッタ（※）付き前席シートベルトにおいて、巻取機構内のシャフトの製造管理が不適切なため、形状不良のものがある。そのため、衝突時に乗員保護のためのフォースリミッタが作動した際、ベルトの引き出し量が増加して、乗員の拘束力が弱まるおそれがある。</p> <p>（※）フォースリミッタ：衝突時にシートベルトの拘束力を一定レベルに保ちながらシートベルトを少しずつゆるめることにより、乗員の胸部に加わる衝撃を緩和する装置。</p>			

5. 届出者：株式会社SUBARU

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月10日	5232	車名：スバル 型式：4BA-BS9 通称名：「レガシィ」	14	平成24年8月3日～ 令和3年4月1日
不具合の部位等	交換修理用前席シートベルト巻取装置において、フォースリミッタ機構内部品の製造が不適切なため、形状不良のものがある。そのため、衝突時にフォースリミッタが作動した際、通常よりベルト引き出し量が増加し、最悪の場合、乗員の拘束力が弱まるおそれがある。			

6. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月17日	5243	車名：マツダ 型式：3CA-KH3R3P 通称名：「CX-60」	20	令和4年7月18日～ 令和4年10月12日
不具合の部位等	エンジンのオイルポンプチェーンにおいて、製造時の組み付け作業が不適切なため、正しい位置に組み付けられていないものがある。そのため、オイルポンプチェーンが外れてオイルポンプが停止すると、油圧が低下することで油圧警告灯およびエンジン警告灯が点灯してエンジン出力に制限がかかり、最悪の場合、エンジンが焼き付くおそれがある。			

7. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月24日	5237	車名：ニッサン 型式：2RG-APR88AR 通称名：「アトラス」	6	令和4年8月22日～ 令和4年8月25日
不具合の部位等	型式指定小型トラックの完成検査において、ブレーキ検査機器の測定精度が不適切なため、道路運送車両の保安基準にかかるブレーキの適合性の確認が適切に行われていなかったおそれがある。			

8. 届出者：株式会社北村製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月24日	5242	車名：日野 型式：ZAB-XED100 通称名：デュトロZEV	1	令和4年9月9日
不具合の部位等	自動車の後面上部に備えた灯火器において、灯火器照明部の上縁が地上2.5m以下だったにもかかわらず橙色の灯火器を取付けしたことから、道路運送車両の保安基準第42条で定めるその他の灯火の制限に抵触する。			

9. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月29日	外 3522	車名：BMW 型式：2BL-S10AA 通称名：BMW M1000RR	96	令和4年5月9日～ 令和4年7月15日
不具合の部位等	クラッチカバー固定ボルトの摩擦防止コーティングが不適切なため、走行中の振動によってボルトが緩むものがある。そのため、そのまま走行を続けると、最悪の場合、オイルが漏れるおそれがある。			

10. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月30日	5239	車名：タダノ 型式：YDS-T018 通称名：「GR-160N-5」	19	令和4年5月13日～ 令和4年9月2日
不具合の部位等	<p>ホイール・クレーンの尿素SCR装置において、エンジンカバーの製作不良により、カバーとエンジン冷却水ホース（尿素水タンクヒータ用）が接触し、ホースが損傷するおそれがある。そのままの状態で使用を続けると、ホースの損傷によりエンジン冷却水が漏れ出し、最悪の場合、エンジンのオーバーヒートに至るおそれがある。</p>			

【参考】

●令和4年11月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	15 (-2)	6 (-9)	9 (+7)
輸入車	23 (+13)	20 (+15)	3 (-2)
計	38 (+11)	26 (+6)	12 (+5)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和4年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	16(-6)	21(+7)	37(+1)	524,427(+58,412)	6,723(-9,052)	531,150(+49,360)
5	12(-4)	13(+7)	25(+3)	248,193(-386,298)	23,119(-6,120)	271,312(-392,418)
6	17(-5)	30(+9)	47(+4)	280,301(-1,057,467)	186,244(+179,431)	466,545(-878,036)
7	17(+5)	13(-8)	30(-3)	445,896(+207,438)	24,425(-57,129)	470,321(+150,309)
8	2(-4)	10(-3)	12(-7)	2,714(-11,517)	7,975(-21,615)	10,689(-33,132)
9	18(-1)	9(-14)	27(-15)	157,347(-17,806)	39,972(+30,952)	197,319(+13,146)
10	14(-5)	22(+9)	36 (+4)	172,313(-31,909)	41,095(+33,378)	213,408(+1,469)
11	15(-2)	23(+13)	38(+11)	104,502(-203,242)	45,470(+26,356)	149,972(-176,886)
小計	111(-22)	141(+20)	252(-2)	1,935,693(-1,442,389)	375,023(+176,201)	2,310,716(-1,266,188)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・上久保 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--